



開聞

令和3年9月2日 連絡先：32-2019

「うつくしや 障子の穴の 天の川」

小林 一茶

「オリンピックからもらった感動」

校長 牧原 純一

朝夕は気温が下がり、少し過ごしやすい季節になりました。今日から2学期が始まりましたが、昔の子どもたちはほぼ全員が真っ黒く日焼けしていましたが、今年の夏雨が多かったせいなのか、新型コロナで外出自粛をしたせいかわかりませんが、ほぼ日焼けしていない生徒もちらほら見受けられました。

さて、7月23日から8月8日まで東京オリンピックが開催されました。そして、来週8月24日から9月5日までは東京パラリンピックが開催されます。

新型コロナの関係で無観客で実施された東京オリンピックでしたが、テレビを通じて多くの感動を味わった方も多かったのではないかと思います。今回開催されたオリンピックで、日本は過去最多の金メダル27個、銀メダル14個、銅メダル17個を勝ち取りましたが、これはオリンピック史上最多だそうです。新型コロナ感染拡大が懸念され、感染し苦しんでおられる方や医療に従事者の方々が懸命に生命を救おうと奔走される中でのオリンピック開催でしたので、手放しでテレビで観戦

し、応援する雰囲気ではありませんでしたが、それでも多くの競技を応援し、たくさんの感動をいただきました。

水泳競技で日本人最初の金メダルに輝いた大橋悠依選手は、レース後に涙を浮かべながら「不安もありましたが、とにかく自分のレースをしようと思っていました。自分を信じて最後まで泳ぎました」とインタビューに答えていました。白血病を乗り越え出場切符を手にした池江里佳子選手でしたが、女子4×100mメドレーリレー、4×100mフリーリレー、混合4×100mメドレーリレーと3種目に出場しました。いずれもメダルには届きませんでした。競技後のインタビューに「一度は諦めかけた東京五輪だったけど、またリレーメンバーとして決勝の舞台で泳ぐことができ幸せでした」と話し、オリンピック出場の大変さと勝つことの難しさを考えさせられました。

卓球競技では、卓球混合ダブルスの水谷隼選手と伊藤美誠選手ペアは準々決勝でドイツチームに競り勝ち、26日の決勝でも最初中国ペアに2ゲーム先取されていたのを、ファイナルゲームは勝利し大逆転で金メダルを獲得し、手に汗をにぎる感動を味わえました。

スケートボード女子ストリートで、西矢椛(にしや・もみじ)選手が、日本史上最年少の13歳で金メダリストになったニュースでも、懸命取り組んだら栄冠を勝ち取ることも可能であることを実証してくれました。

テレビ観戦しながら感じたことは、(新型コロナの終息がまだ見えない状況ですが、)「ストレスや不安解消、健康づくりのためスポーツ、趣味・特技なんでもいいので自分でできることをしていきたい」という思いでした。

9月の主な行事



日	曜	学 校 行 事
1	水	始業式 実力テスト(3~5校時)
2	木	実力テスト(1~2校時) 体錬⑥
3	金	スクールカウンセラー来校 体錬⑤⑥
4	土	【週休日】
5	日	【週休日】
6	月	体学年練習(1年①② 2年③④ 3年⑤⑥)
7	火	生徒集会 体錬⑤⑥
8	水	体錬⑤⑥
9	木	体育大会予行
10	金	体錬⑤⑥
11	土	体育大会準備(2・3校時) 体錬①
12	日	創立50周年記念体育大会
13	月	【体育大会振替休日】
14	火	
15	水	防犯教室(6校時)
16	木	
17	金	2年農業体験学習(6校時)
18	土	【週休日】
19	日	【週休日】
20	月	祝日【敬老の日】
21	火	
22	水	
23	木	祝日【秋分の日】
24	金	
25	土	【週休日】
26	日	【週休日】
27	月	
28	火	文化祭練習
29	水	
30	木	いぶすきふるさと学合同学習

10月の主な行事

- 1日(金) 小中交流学习まとめ(3・4校時)
- 1日、6日 郷土学習課題追及活動(5・6校時)
- 4日(月) 中間テスト(~5日)
- 7日(木) 地区中体連駅伝競走大会
- 9日(土) 人権講話(2・3校時)
- 12日(火) 3年がん教育「いのちの授業」(5校時)
- 19日、26日 全校読書
- 19日~20日 地区中体連新人大会
- 21日(木) PTA研修視察

- ★ 9月28日、10月15日
- 22日、25日、27日 文化祭練習
- ★ 28日 文化祭りハーサル
- ★ 11月1日 創立50周年記念文化祭

